

▽ 友知 政樹 (教授) TOMOCHI, Masaki (Professor)



所 属 : 経済学部 地域環境政策学科

担当科目 : 計量経済学, 環境統計学、沖縄社会統計論,
ゼミ, 経済統計情報解析(大学院)など

e m a i l : mtomochi@okiu.ac.jp

学歴等のプロフィール ①【主要学歴】②【学位】③【所属学会】④【主要な社会的活動】

- ① 1992年03月 沖縄県立開邦高等学校卒業
1998年03月 中央大学総合政策学部政策科学科卒
2002年12月 カリフォルニア大学アーバイン校(UCI)数理行動科学研究所(IMBS)博士課程修了
- ② Ph.D. 数理行動科学
- ③ 琉球民族独立総合研究学会(ACSILs) 共同代表 2013.05.15～
沖縄経済学会(OEA)
数理社会学会(JAMS)
- ④ 沖縄県インターンシップ検討委員会(2008年)
沖縄県立開邦高等学校評議委員(2010年-2012年)
沖縄県入札契約適正化委員会(2013年-2015年)

研究分野

数理行動科学 / 経済学 / 社会学

キーワード: 琉球独立論, 在沖米軍基地問題, 数理社会学, ゲーム理論, 社会ネットワーク分析,
計量社会科学

研究業績等

主要論文

- 全基地撤去及び全補助金撤廃後の琉球(沖縄)経済に関する一考察
友知 政樹
琉球独立学研究 35-31 2016年3月 [査読有り]
- The Legitimacy and Significance of the Independence of the Ryukyus
TOMOCHI Masaki
STRATEGY AND MANAGEMENT 339-40 2014年5月 [査読有り][招待有り]

- ポイント制度によるソーシャル・ネットワーキング・サービスの活性化
七條 達弘、友知 政樹、他
理論と方法 28(2) 165-185 2013年10月 [査読有り][招待有り]
- 加算的・乗算的ランダムウォークと富の偏在
河野 光雄、友知 政樹、佐野 健一
総合政策研究(中央大学) 21 37-50 2013年
- 機会均等社会における富の偏在と適性化に関する確率過程モデル —パレートの法則の再考—
佐野 健一、友知 政樹、河野 光雄
総合政策研究(中央大学) 20 1-10 2012年
- Emergence of Hierarchical Small-world Property in SNS for College Students
Atsushi Tanaka & Masaki Tomochi
NOLTA 2012 2012年 [査読有り]
- Fractal Structure of Small World in a Friendship Network
Masaki Tomochi, Atsushi Tanaka, & Tatsuhiro Shichijo
沖縄国際大学経済論集 8(1) 2012年
- AO入試制度に関する一考察
友知 政樹
沖縄国際大学経済論集 8(1) 2012年
- 労働カフローデータによる沖縄県の雇用・失業分析 —中間報告—
友知 政樹
経済環境研究所調査報告書 1 81-85 2011年
- 友だち関係ネットワークの階層化とスモールワールド性の入れ子構造について—学生専用 SNS のデータ分析とモデリングおよびシミュレーション—
友知 政樹、田中 敦、七條 達弘
理論と方法 26(1) 83-97 2011年 [査読有り][招待有り]
- Stratification and Nested Structure of Small World in a Friendship Network —Data Analysis, Modeling, and Simulation on a Social Networking Service a.k.a.“Tomocom”
Masaki Tomochi, Atsushi Tanaka, & Tatsuhiro Shichijo
第7回ネットワーク生態学シンポジウム報告書 2011年
- 在沖米軍人等の施設・区域外居住に関する一考察(2) —沖縄県における「基地外基地」問題について—
友知 政樹
沖縄国際大学経済論集 6(2) 131-142 2010年
- A model of a nested small-world network
Masaki Tomochi
Sociological Theory and Methods 25(1) 19-29 2010年 [査読有り][招待有り]
- 在沖米軍人等の施設・区域外居住に関する一考察—北谷町砂辺区の“基地外基地問題”の事例—
友知 政樹
沖縄国際大学経済論集 5(1) 83-103 2009年
- スモールワールドの検証とフラクタルモデル

友知 政樹

臨時別冊・数理科学 SGC ライブラリ 65 99-107 2008 年 [査読有り][招待有り]

- 社会規範形成のマイクロシミュレーション —歩行者の衝突回避行動と通行帯形成—

佐野 健一、友知 政樹、河野 光雄

総合政策研究(中央大学) 15 81-93 2007 年

- 世界(世間)は本当に狭いのか?—フラクタル β モデル—

友知 政樹

総合政策研究(中央大学) 15 59-79 2007 年

- 「コミュニティ・レベルでの団体割引料金体系」の実証研究—ブロードバンド網へのユニバーサル・アクセス確保に向けて—

友知 政樹

沖縄国際大学経済論集 4(1) 47-58 2007 年

- 次世代ユニバーサル・アクセスの実現に向けて —「コミュニティ・レベルでの団体割引料金体系」の可能性 —

友知 政樹

Stanford Japan Center Discussion Paper 2006 年

- 秩序の自発的形成: 重層的意思決定の影響

友知 政樹、佐野 健一、河野 光雄

総合政策研究(中央大学) 13 39-46 2005 年

- 多元価値社会のダイナミクス

友知 政樹

総合政策研究(中央大学) 12 31-37 2005 年

- 裏切り戦略のニッチ : ランダムなリンクの影響

友知 政樹

総合政策研究(中央大学) 12 19-22 2005 年

- 競争する財の普及過程 : グローバルなネットワーク外部性とローカルな相互作用の影響

友知 政樹、村田 裕章、河野 光雄

総合政策研究(中央大学) 12 3-17 2005 年

- A consumer-based model of competitive diffusion: the multiplicative effects of global and local network externalities

Masaki Tomochi, Hiroaki Murata, & Mitsuo Kono

Journal of Evolutionary Economics 15(3) 273-295 2005 年 [査読有り]

- Defectors' niches: prisoner's dilemma game on disordered networks

Masaki Tomochi

Social Networks 26(4) 289-351 2004 年 [査読有り]

- ダイナミック空間ゲーム—多元価値社会のダイナミクス—

友知 政樹

ANNUAL REPORT OF THE MURATA SCIENCE FOUNDATION 18 347-353 2004 年

- Spatial prisoner's dilemma game with dynamic payoff matrices

Masaki Tomochi & Mitsuo Kono

Physical Review E 65(2) 1-6 2002年 [査読有り]

- 世代依存型ペイオフをもつ「囚人のジレンマ」ゲームによる社会発展

友知 政樹、河野 光雄

総合政策研究(中央大学) 3 79-91 1998年

- Chaotic Evolution of Arms Races

Masaki Tomochi & Mitsuo Kono

CHAOS 8(4) 808-813 1998年 [査読有り]

主要書著など

- 島嶼経済とコモンズ

編著:松島泰勝、著:友知政樹、他(担当:分担執筆, 範囲:第3章 沖縄(琉球)における「基地外基地」問題について—在沖米軍人等の施設・区域外居住の問題—)

晃洋書房 2015年3月

- 社会学入門

友知 政樹、他(担当:共著, 範囲:第6章 社会心理 なぜ流行が起こるのか—いき値)

朝倉書店 2014年11月

- ソーシャル・メディアでつながる大学教育—ネットワーク時代の授業支援—

籠谷 和宏、友知 政樹、他(担当:共著)

ハーベスト社 2013年12月

- 沖縄における若年就業の可能性(沖縄国際大学 沖縄経済環境研究所 叢書)

友知 政樹(担当:分担執筆, 範囲:労働カフローデータから考える沖縄県の雇用・失業問題)

東洋企画 2012年

- 現代社会学事典

友知 政樹(担当:分担執筆, 範囲:「エージェント・ベイスト・モデル」「構造同値」)

弘文堂 2012年

- 二〇一〇年度沖縄国際大学うまんちゅ定例講座「地域と環境ありんくりん —経済発展と快適環境の調和を目指して—」

友知 政樹(担当:分担執筆, 範囲:沖縄県における「基地外基地」問題について—在沖米軍人等の施設・区域外居住を考える—)

東洋企画 2011年

- 日本大百科全書(ニッポニカ)

友知 政樹(担当:分担執筆, 範囲:スモールワールド・ネットワーク(すもーるわーど・ねっとわーく))

小学館 2008年

- よく分かる社会心理学

友知 政樹(担当:分担執筆, 範囲:「6-3. 弱い紐帯の強さと構造的すきま」「6-4. 普及とネットワーク」「6-5. 閾値モデルとクリティカル・マス」)

ミネルヴァ書房 2006年

- 社会をくモデル>でとく!—数理社会学への招待

友知 政樹(担当:分担執筆, 範囲:「14. なぜサッカーはブームになったのか」「34. なぜ広く浅いつきあいのほうが就職に有利なのか」)

勁草書房 2004年

➤ 統計学の基礎

友知 政樹 (担当:共著)

牧野書房 2003年

その他

➤ スコットランド訪問報告

友知 政樹

月間琉球 19 2014年11月 [依頼有り]

➤ 【時の潮流】「琉球民族独立総合研究学会」第1回学会大会・総会／オープン・シンポジウムを開催！第2回目は2014年2月下旬に宮古島で

友知 政樹

N27 2 2013年12月 [依頼有り]

➤ 第6次琉球処分の視点からMV22オスプレイの琉球強行配備を考える—「琉球独立総合研究学会(仮称)」の設立をめざして—

友知 政樹

うるまネシア (《特集》しまんちゅは独立を夢見るか) 15 39-42 2013年2月 [依頼有り]

➤ 失われた40年、その先の希望

友知 政樹

うるまネシア (《特集》それぞれの「復帰40年」) 14 61-64 2012年5月 [依頼有り]

➤ 世間(世界)は本当に狭いのか?—フラクタルβモデル—

友知 政樹

ネットワーク生態学研究会・第2回サマースクールにおけるオリジナル・テキスト 2006年

講演・口頭発表等

➤ ACSILs 国連活動報告(ニューヨーク、ジュネーブ、+カタルーニャ!)[招待有り]

友知 政樹

琉球民族独立総合研究学会(ACSILs) オープン・シンポジウム 2017年10月22日

➤ 全基地撤去及び全補助金撤廃後の琉球(沖縄)経済に関する一考察

友知 政樹

琉球民族独立総合研究学会/第7回学会大会 2016年12月3日

➤ 全基地撤去後、全補助金撤廃後の琉球・沖縄経済に関する一考察 [招待有り]

友知 政樹

第二届琉球 沖縄前沿学術問題国際研究会 2016年5月14日

➤ 統計にみるに琉球独立(2)-若者を対象とした「琉球独立」に関する意識調査から-

友知 政樹

琉球民族独立総合研究学会/第6回学会大会 2016年3月13日

➤ 全基地撤去後、全補助金撤廃後の琉球・沖縄経済に関する一考察 [招待有り]

友知 政樹

琉球フォーラム（北京師範大学） 2015年12月14日

- 全基地撤去後の琉球・沖縄経済に関する一考察 [招待有り]

友知 政樹

第14回 三大学院共同シンポジウム 2015年12月5日

- 琉球の主権と独立－主権はいかに奪われ、そして、いかに取り戻すか－ [招待有り]

友知 政樹

琉球民族独立総合研究学会(ACSILs) オープン・シンポジウム 2015年7月26日

- 琉球の平和と独立 [招待有り]

友知 政樹

琉球民族独立総合研究学会(ACSILs)設立2周年記念オープン・シンポジウム 2015年5月16日

- 琉球独立と経済 [招待有り]

友知 政樹

第4回 琉球民族独立総合研究学会 オープン・シンポジウム 2015年3月14日

- 世界的事象から考え、実践する琉球独立～スコットランド独立投票をキーワードに～ [招待有り]

友知 政樹

琉球民族独立総合研究学会(ACSILs)連続オープン・シンポジウム(第②弾) 2014年12月21日

- スコットランド独立投票 報告会 [招待有り]

友知 政樹

しまんちゅスクール学習会 2014年10月30日

- 「琉球・沖縄へのカジノ導入の動きについて」—推進派の様々な反則技に騙されないために— [招待有り]

友知 政樹

沖縄カジノ問題シンポジウム2014「カジノは沖縄に何をもたらすのか」 2014年10月4日

- 「琉球の自己決定権 ～独立へ向けて～」

友知 政樹（司会）

琉球民族独立総合研究学会(ACSILs) 設立1周年記念 オープン・シンポジウム 2014年5月25日

- 琉球独立の正当性と意義 [招待有り]

友知 政樹

琉球前沿問題高端対話論壇（琉球問題ハイレベルフォーラム） 2014年5月10日

- 統計にみるに琉球独立 -若者を対象とした「琉球独立」に関する意識調査から-

友知 政樹

琉球民族独立総合研究学会/第2回学会大会 2014年2月

- 沖縄統合リゾートモデル＝沖縄型カジノ・エンターテインメントの問題点を考える [招待有り]

友知 政樹

しまんちゅスクール学習会 2014年2月

- 琉球民族独立総合研究学会設立記念シンポジウム

友知 政樹、他

@沖縄国際大学 7-201 2013年5月15日

- 4.28を前に琉球の主権回復を考える国際シンポジウム「琉球にとって主権とは？自らの手で平和と希望の島を作るには？」

友知 政樹、他

@沖縄国際大学 7-201 2013年4月27日

- 閾値理論モデルを学び・行動する [招待有り]

友知 政樹

@しまんちゅスクール 2013年3月

- MV-22 オスプレイの沖縄強行配備から考える —Network Science の視点から— [招待有り]

友知 政樹

第9回 ネットワーク生態学シンポジウム 2012年12月15日

- MV-22 オスプレイの琉球(沖縄)強行配備にみる琉球(沖縄)差別 —第五次琉球処分視点から—

友知 政樹

平和学会 2012年度秋季研究集会「琉球独立と平和学」研究部会 2012年11月23日

- 沖縄「復帰40周年」記念フォーラム「沖縄返還交渉の舞台裏—政策担当者の証言—」(コメンテーター) [招待有り]

友知 政樹

沖縄「復帰40周年」記念フォーラム「沖縄返還交渉の舞台裏—政策担当者の証言—」 2012年8月

- 「沖縄、グアムの脱軍事基地、脱植民地化をめぐる議論」 [招待有り]

友知 政樹

「沖縄、グアムの脱軍事基地、脱植民地化をめぐる議論」 2012年5月

- 「沖縄にカジノは必要か!？」 ⇒ No! [招待有り]

友知 政樹

カジノ問題シンポ 2012「沖縄にカジノは必要か?」 2012年4月

- 機会均等社会における富の偏在と適性化に関する確率過程モデル —パレートの法則の再考—

友知 政樹

第53回数理社会学会大会(JAMS53 鹿児島大学) 2012年3月

- 沖縄にカジノは必要か!？ (沖縄へのカジノ導入反対の立場のパネル・ディスカッサントとして参加)

友知 政樹

沖縄国際大学産業情報研究所 第20回フォーラム 2011年12月

- 基地外基地問題について [招待有り]

友知 政樹

第1回 基地周辺の住環境問題を考えるセミナー(主催:北谷町) 2011年

- 友だち関係ネットワークの階層化とスモールワールド性の入れ子構造について [招待有り]

友知 政樹

第7回 知識科学研究科セミナー(北陸先端科学技術大学院大学) 2011年

- Stratification and Nested Structure of Small World in a Friendship Network

友知 政樹

第7回 ネットワーク生態学シンポジウム 2011年

- 沖縄県における「基地外基地」問題について

友知 政樹

第50回沖縄経済学会研究会 2011年

- Stratification and Nested Structure of Small World in a Friendship Network

友知 政樹

Sunbelt XXXI International Sunbelt Social Network Conference 2011 年

- 在沖米軍人等の基地外居住について

友知 政樹

2010 年度うまんちゅ定例講座(沖縄国際大学) 2010 年

- 在沖米軍人等の基地外居住について—沖縄における「基地外基地」問題— [招待有り]

友知 政樹

第9回三大学院共同シンポジウム「歴史に学ぶ地域経済」(鹿児島国際大学) 2010 年

- SNS による地域活性化とコミュニティソリューション [招待有り]

友知 政樹

ネットワーク生態学研究会 第 6 回シンポジウム((独)産業技術総合研究所) 2009 年

- 実験環境としての SNS の構築

七條 達弘、友知 政樹、他

第 49 回数理社会学会 2009 年

- ゲーム理論で考える環境問題・エネルギー問題 [招待有り]

友知 政樹

読谷商工会「平成 20 年・第4回県青連中部支部正副部長会」 2008 年

- 沖縄におけるカジノ導入是非論のあり方 [招待有り]

友知 政樹

沖縄国際大学南島文化研究所 第 158 回シマ研究会 2008 年

- A Model of a Self-Similar Acquaintance Network

友知 政樹

Fourth Joint Japan-North America Mathematical Sociology Conference 2008 年

- ネットワーク科学の今後. ネットワーク生態学研究会 [招待有り]

友知 政樹

第 3 回サマースクール. パネラ: 友知政樹 (沖縄国際大) 2007 年

- 次世代ユニバーサル・アクセスの実現に向けて—「コミュニティ・レベルでの団体割引料金体系」の可能性 [招待有り]

友知 政樹

第 6 回ベストネットワーク研究会 2006 年

- 世界は本当に狭いのか?—フラクタル β モデル— [招待有り]

友知 政樹

ネットワーク生態学研究会・第 2 回サマースクール 2006 年

- ステレオタイプ化と友人ネットワーク形成のダイナミクス

友知 政樹

第 41 回日本数理社会学会大会 2006 年

- 世界は本当に狭いのか?—フラクタル β モデル—

友知 政樹

第 42 回日本数理社会学会大会 2006 年

- Competitive Diffusion: Global and Local Network Externalities [招待有り]

友知 政樹

日本マーケティング・サイエンス学会 2005 年

- ネットワーク形成のダイナミクスとロコモによるマーケティング [招待有り]

友知 政樹

JMR 生活総合研究所 2005 年

- 非対称動的ゲームと社会ネットワークの形成過程及びその構造に関する研究

友知 政樹

ネットワーク生態学研究会・第 1 回サマースクール 2005 年

- Dynamics of Pluralistic Value System [招待有り]

友知 政樹

JGFoS 2005 年

- Dynamics of Pluralistic Value System

友知 政樹

The 3rd US-JAPAN Joint Conference on Mathematical Sociology 2005 年

- 多元価値社会のダイナミクス —非対称利得行列を含む空間囚人のジレンマゲームを使つてのアプローチ—

友知 政樹

第 38 回日本数理社会学会大会 2004 年

- Evolution of cooperation on disordered network

友知 政樹

5th EUROSIM Congress on Modelling and Simulation 2004 年

- COMPETITIVE DIFFUSION: GLOBAL AND LOCAL NETWORK EXTERNALITIES

友知 政樹

5th EUROSIM Congress on Modelling and Simulation 2004 年

- A Consumer-Based Model of Competitive Diffusion of Two Goods: The Effects of Network Externalities and Local Interactions

友知 政樹

The 1st Lake Arrowhead Conference on Computational Social Science and Social Complexity

Agent-Based Modeling in the Social Sciences 2002 年

- A Consumer-Based Model of Competitive Diffusion of Two Goods: The Effects of Network Externalities and Local Interactions

友知 政樹

The 2nd North American and Japanese Joint Conference on Mathematical Sociology 2002 年

- A Consumer-Based Model of Competitive Diffusion of Two Goods: The Effects of Network Externalities and Local Interactions

友知 政樹

Hawaii International Conference on Social Sciences 2002 年

- Evolution of Cooperation on Quasi-Random Network

友知 政樹

Hawaii International Conference on Social Sciences 2002 年

- A Consumer-Based Model of Competitive Diffusion of Two Goods: The Effects of Network Externalities and Local Interactions
友知 政樹
The Third International Conference on Discrete Chaotic Dynamics in Nature and Society 2002 年
- Social Evolution based on the Prisoner's Dilemma game with Population Dependent Payoff Matrices
友知 政樹
第 24 回日本数理社会学会大会 1997 年
- Social Evolution based on the Prisoner's Dilemma game with Population Dependent Payoff Matrices
友知 政樹
7th Annual Conference of Society for Chaos Theory in Psychology and Life Sciences 1997 年
- 琉球民族独立総合研究学会 (ACSILs) 設立 1 周年記念 オープン・シンポジウム
友知 政樹 (司会)
「琉球の自己決定権 ～独立へ向けて～」

【ホームページ等】

<http://researchmap.jp/read0111690/>

2018 年 4 月 1 日現在